

令和3年7月の豪雨に対する河川整備の効果

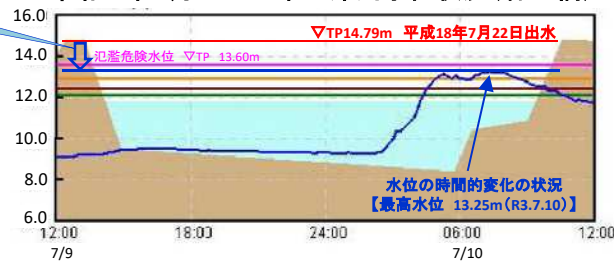
河川激甚災害対策特別緊急事業
2級河川 米之津川



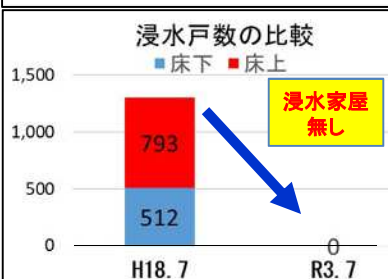
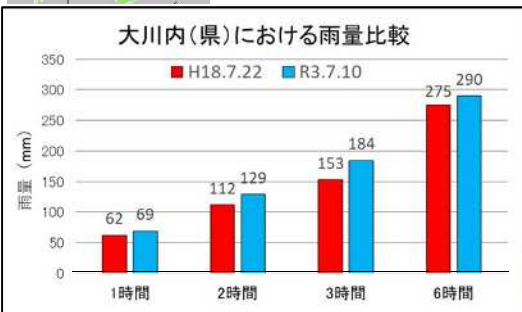
○米之津川水系米之津川では、平成18年7月に出水市街地で発生した浸水被害を契機に河川激甚災害対策特別緊急事業を実施。
【平成18年7月出水：浸水面積287ha、床上浸水793戸、床下浸水512戸】
○令和3年7月の出水では、平成18年7月の出水時を上回る雨量が観測されたが、河道拡幅や橋梁架替などの事業効果が発揮され、出水市街地において浸水被害は発生しませんでした。

H18.7 洪水を約1.5m低減

令和3年7月10日の米之津川水位状況(春日橋)



R3.7.10撮影



H18.7 浸水範囲



河川激甚災害対策特別緊急事業
平成18年の浸水被害を受けて事業を実施

- 整備延長 約3.9km
- 整備内容 河道掘削工、築堤工、護岸工、橋梁架替等
- 整備期間 H18～H23(6年間)

平成18年以降の河川の整備状況



標準断面図 (A-A')

